

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

事業実施：観光政策課（内線：7637）

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
未来に引き継ごう！ 県民の歴史資産「三徳山」調査活用推進事業	4,297	6,002	△1,705				4,297	
トータルコスト	12,832千円（前年度 13,994千円）							
従事する職員数	正職員：1.0人							
主な業務内容	関係者との連絡調整、会議開催・資料作成、調査研究の推進、講演会等の事業実施、補助金業務等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
鳥取県を代表する文化財である三徳山について、世界遺産登録を視野に入れながら、地元関係者と連携し、調査研究を進めると共に、保全管理の取組や観光振興やまちづくりへの活用を推進する。								
2 平成21年度事業費								
(1) 事業費								
委託料 848千円								
補助金 1,083千円								
事務費 2,366千円（報償費、特別旅費、事務費）								
(2) 事業の概要								
①三徳山世界遺産登録運動推進協議会・各部会の開催								
三徳山世界遺産登録運動推進協議会に、調査研究部会、情報発信部会、保存管理活用部会を設け、官民一体となり、世界遺産登録運動を総合的に推進								
②情報発信・機運醸成の推進（情報発信部会—事務局：鳥取県中部県民局）								
・講演会の開催								
・文化資産学習会開催支援事業（補助金：250千円）								
補助対象事業：住民等が自ら企画・開催する三徳山等の文化資産の学習会								
補助対象事業者：公民館、住民グループ等								
助成金額：定額（上限5万円） 5団体を予定								
③調査研究の推進（調査研究部会—事務局：鳥取県教育委員会文化財課）								
・鳥取県中部における中世寺院に関する研究								
・国内の類似資産との比較調査研究								
・主題の検討								
・三徳山の自然環境調査（委託先：鳥取大学 委託料848千円）								
・三朝町実施の調査事業の支援（事業費2,500千円—うち県補助金833千円（補助率1/3））								
三徳山内の遺構を確認するための発掘・測量調査								
④保存管理活用の推進（保存管理活用部会—事務局：三朝町教育委員会）								
・地元が中心となっていく保存管理活用の取組の支援（有識者等の招聘等）								
(参考) 三徳山世界遺産登録運動推進協議会								
設立 平成16年3月								
会長 三朝町長								
構成 中部市町、県、三徳山を守る会、三仏寺、倉吉商工会議所、倉吉ユネスコ協会 等								